


特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構

変えよう 日本のがん医療

私たちはどこに住んでいても誰でも最善最適の治療が受けられる日本を目指します

がん患者団体支援機構の定款でかかっている4つの事業

- ①がんに関心を持つ人や団体に意見交換の場、提案、集約の場をつくる。
- 
- ②がんの予防、検診、治療などの情報収集・調査・研究をする。
- 
- ③がんに関心を持つ人や団体への情報提供・相談・支援をする。
- 
- ④患者の立場から国や自治体、医療関係者に提言をする。
- 

日本に住むすべてのがん患者が納得のゆく治療環境を獲得するためには、共通の目標、共同協調が必要です。私達は、がん患者とがん患者団体が持つ問題を解決し、相互に親睦を高め、助け合うことの出来るように「がん患者団体支援機構」を設立しました。

目的： この法人は、広く一般市民を対象とし、すべてのがん患者並びにその家族らが納得のゆく治療環境を獲得するために総意を集約し、共通の目標を掲げ、情報交換の場を創出しこれにともなう必要な事項を支援することを通じて、地域と社会の医療・福祉の増進を図り、広く公益に貢献することを目的としています。

設立： 平成17年(2005年)9月3日 設立、平成18年(2006年)4月5日 NPO法人として登記

会員数： 正会員団体(41)、正会員個人(114)、賛助会員団体(5)、賛助会員個人(4) ※2012年11月1日現在

ご入会について

(1)正会員：この法人の目的に賛同して入会した個人及び法人又は団体

(2)賛助会員：この法人の目的に賛同して事業を支援する個人及び法人又は団体

※入会申込書はホームページの「入会の申し込み」にあります。お問い合わせは下記事務局までお願いします。

※賛助会員様は何口でも承ります。よろしくお願ひいたします。

	正会員 法人、団体	正会員 個人	賛助会員 法人、団体	賛助会員 個人
入会金	5,000円	0円	0円	0円
年会費	5,000円	3,000円	—□ 50,000円	—□ 3,000円

ご寄付について

随時、皆様方からのご寄付を受け付けております。ご協力ぜひ宜しくお願いします。

がん患者団体の支援や患者・家族の相談支援などの活動と事業に利用させていただきます。

①郵便振替口座 加入者名：がん患者団体支援機構 □座番号：00140-0-631179

②銀行口座 みずほ銀行 玉川支店(613) □座番号：普通 1138383

□座名義：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構



Cancer Patients
Support Organization

特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構

事務局 〒158-0091 東京都世田谷区中町2-21-12 なかまちNPOセンター内

TEL:03-6411-6471 FAX:03-6411-6474

Mail:canps@hb.tp1.jp URL:http://www.canps.jp

がん患者団体支援機構は、こんな活動をしています

がん患者大集会 日本のがん医療をよりよくしていく為に、全国の患者、家族の声を集める大集会を開催しています。

- 【第1回がん患者大集会】 2005年 5月28日／大阪 NHKホール…“情報は命です”をアピール。翌年の《がん対策情報センター》設立の大きなきっかけに。
- 【第2回がん患者大集会】 2006年 3月19日／渋谷 NHKホール…《がん対策基本法》の成立を後押し。
- 【第3回がん患者大集会】 2007年 8月26日／広島 国際会議場…《がん対策推進基本計画》の3本柱の1つである、“緩和ケア”をメインテーマに設定。医師研修がスタート。
- 【第4回がん患者大集会】 2008年11月30日／国立がんセンター他…“考えよう私の町のがん医療”をテーマにがんセンターのテレビ会議システムを利用し、全国9会場を中継して開催。行政・医療・患者団体の連携が前進。
- 【第5回がん患者大集会】 2009年11月 8日／国立がんセンター他…第4回の趣旨を継承し、“変えていきます、見届けます、私の町のがん医療2009”をテーマに全国18会場にて開催。
- 【第6回がん患者大集会】 2010年12月19日／東京医科歯科大学 M&Dタワー大講堂…テーマを“がんでも自分らしく生きる「心のサポート」・「がんとお金」”とし、各地病院と中継、Ustream(インターネット無料配信)を使用して全世界配信。
- 【第7回がん患者大集会】 2011年11月27日／東京医科歯科大学 M&Dタワー大講堂…“いのちに希望を ～新薬と新しい治療～”をテーマとし、Ustreamサテライト会場による参加、インターネット無料配信を実施。



がん患者・家族への相談支援事業

■がん体験者と家族によるがん相談口のご案内 ※相談は無料です。

◎武蔵野ピアサポートセンター

武蔵野赤十字病院内（東京都武蔵野市境南町1-26-1）

電話 0422-32-3282 月・水曜日 10時30分～15時（年末年始、祝日を除く）

※2010年9月より、がん相談のためのピアサポーター養成講座を随時開催しております。

提言と政策立案への参画

【2006年6月「がん対策基本法」成立、2007年4月施行】

- ・2006年10月 「がん対策情報センター」が設立され、前理事長の徳萌子が運営評議会の評議員になりました。
- ・2006年12月 柳沢厚生労働大臣と垣添国立がんセンター総長に「がん対策情報センターへの要望と提言」を提出。
- ・2006年12月 「第2回がん対策の推進に関する意見交換会」のヒアリング18団体の一員として意見発表を行う。

【2007年6月「がん対策推進基本計画」閣議決定】

- ・2007年 9月 全ての都道府県に対してがん対策推進計画策定に当たっての要望を送付した。
- ・2007年 9月 第3回がん患者大集会で採択したアピール文と緩和ケアに関する要望を樹添厚生労働大臣に手渡した。
- ・2007年10月 都道府県がん対策推進計画進捗調査、12月がん対策への意識アンケート調査実施。これが論文「“がん難民”をなくすためにがん患者団体が臨むがん対策- がん対策基本法とがん対策推進基本計画以降-」（腫瘍内科Vol. 2, no. 1 2008）に反映される。
- ・2008年 3月 緩和ケア充実の要望を日本医師会等8団体に送付した。
- ・2009年10月 長妻厚生労働大臣に「がん対策に関する要望書」を提出した。

■ 特定非営利活動法人がん患者団体支援機構は、その他各種シンポジウムや講演会の開催など、がん患者会及び団体への活動支援を行っています。